

地震災害のリスク

【過去の震度4以上の地震回数(1926~2008)「気象庁統計」より】

- 東京都では、周辺の地域と比較すると突出して大きな地震が数多く発生しています。
- 東京都周辺部の千葉・茨城、内陸部の長野では、新潟県より多い120回以上の地震が起こっています。
- 新潟県は、2004年新潟県中越地震、2007年新潟県中越沖地震があったものの、回数的には周辺と変わりません。また新潟市内においては被害はほとんど出ていません。
- 新潟市では、県内で発生した近年の2回の地震の経験を活かし、災害対策を進め、行政機関はじめ企業・地域住民の意識も高まり、災害に強い街づくりを進めています。

(回数)



新潟県
東京都
茨城県
千葉県
長野県
福島県
栃木県
静岡県
神奈川県
埼玉県
山梨県
群馬県

静岡県
113回

山梨県
40回

神奈川県
78回

埼玉県
68回

群馬県
29回

長野県
122回

栃木県
119回

茨城県
157回

新潟県
119回

福島県
121回

東京都
494回

千葉県
122回

新潟市で進む災害対策

- 平成22年度より市役所内に災害対策センター設置
- 71自治体との災害時相互応援協定締結
- 災害時の道路等施設復旧，飲料水・食糧・日用品等の調達などに関する民間団体・企業等との応援協定（50協定53団体）

協定締結企業

佐藤食品工業(株)，亀田製菓(株)，森永製菓(株)，三国コカ・コーラボトリング(株)
イオン(株)，(株)マイカル，信越ペプシコーラ販売(株)・北陸瓦斯(株)など

※新潟市は，亀田製菓(株)と災害協定を結んだ全国初の行政機関で，災害時には，食事療法を必要とする腎臓疾患患者の方が適切な食事をとれるよう，低たんぱく質米飯の提供を受けられます。

- 自主防災組織の結成率が年々高まっています。(H21.10現在70.9%)
- 地域防災力向上のためのジュニアレスキュー隊(中学生)育成
- 新潟西港・東港の耐震強化岸壁整備事業(一部完成済)
- 新潟空港の滑走路耐震化整備事業(平成21年度着工)
- 市立学校の耐震化の推進
 - ⇒体育館については，平成22年度中に耐震化終了予定
 - ⇒校舎については，倒壊の危険があるものは平成22年度中に終了予定。